

2023年度一般財団法人富山県バスケットボール協会 第2回理事会 議事録

- 1 開催日時 2023年9月20日（水）午後7時00分から午後8時19分まで
- 2 開催場所 アオイスportsハウス 2階会議室
- 3 理事総数 23名
- 4 出席者 (1) 出席理事18名 荻原隆夫、牧田和樹、深松篤夫、山崎 均、松倉弘英、丹羽昭雅、廣川知巳、構富士雄、杉本賢二、白江成吉、石山達也、酒匂博臣、荒木恒治、梁瀬秀人、長岡紘一、水口明博、松元健悟、野尻晴一
(2) 欠席理事 5名 野上浩太郎、亀井隆之、竹田雄介、前坂宣明、大川信行
(3) 出席監事 1名 岩崎 修
(4) 出席事務局1名 中島仁美
- 5 議 事
議案第1号 第7回全日本社会人0-40・0-50バスケットボール選手権大会（富山県開催）の日程等について
議案第2号 一般財団法人富山県バスケットボール協会委員会委員の委嘱について
議案第3号 一般財団法人富山県バスケットボール協会役員候補者選考委員会委員の選定について

6 会議内容

(1) 荻原代表理事・副会長挨拶

本日は御多用の中、御出席いただき、感謝申し上げます。

前回の理事会（5月24日）以降、先日開催のワールドカップにおいて、本県出身の馬場選手が加わる日本代表がアジア地区で1位となり、モントリオールオリンピック（1976年）以来の48年振りに、自国開催以外でのオリンピックへの出場権を獲得した。

今回のワールドカップでは、数々の感動を与えるゲームがあり、多くの方々にバスケットボールの魅力を感じていただいたと思っている。こうした感動は、一過性で終わらせることなく、本協会としても、より一層発信していかなければならないと考えている。

これから、県内では各カテゴリーにおいて上位大会への予選会が予定されているほか、Bリーグがシーズンの開幕を迎えることから、更なる盛り上がりを期待したい。

本日の理事会は、新年度に開催予定の大会日程などについてお諮りするので審議願いたい。

(2) 理事会成立

構常務理事が理事の出席状況として、理事総数23名中、出席理事14名（最終出席理事は18名）であり、定足数を満たしていると報告する。

また、岩崎監事に出席を得ていると報告する。

(3) 議事の経過の要領及びその結果

議長は定款第35条及び基本規程第11条第3項の規定等により、荻原代表理事・副会長が議事進行を務める。

◆議案第1号 第7回全日本社会人0-40・0-50バスケットボール選手権大会（富山県開催）の日程等について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が資料に基づき、（一社）日本社会人バスケットボール連盟が主体となって開催することのほか、この大会の今年度開催地の視察予定や現在の準備状況等について説明する。

特に質疑はなく賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。

- ◆議案第2号 一般財団法人富山県バスケットボール協会委員会委員の委嘱について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が資料に基づき、勤務先の異動により指導者養成委員会委員を従事できなくなったことから、後任者の委嘱について説明する。

特に質疑はなく賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。
- ◆議案第3号 一般財団法人富山県バスケットボール協会役員候補者選考委員会委員の選定について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が資料に基づき、次期役員の選考に当たり、規程に定めるとおり委員の選定について説明する。

特に質疑はなく賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。

可決後、選考に当たってのルールや組織などについて確認しておくよう意見がある。また、選定までのスケジュールについて質問がある。
- ◆一般財団法人富山県バスケットボール協会会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について

松倉専務理事から定款第27条第6項の規定により、会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について報告する。
- ◆専務理事、各委員会等からの連絡・報告について
 - 松倉専務理事から、別冊資料を基に説明する。中でも、①2024年度D-fundの活用として各カテゴリーで実施、②2024年度以降の大会参加要件の見直し、③全国中学校体育大会の方向性、④U18・U15北信越ブロックリーグ開催などについて説明する。
 - 杉本理事（総務）から、賛助会費への協力依頼と、近く市町村協会と意見交換を行い県民体育大会2部（中学校）などについて協議予定と説明する。
 - 松倉専務理事（競技会）から、今年度の移籍状況と3X3のU18大会について説明する。
 - 松倉専務理事（審判）から、S・A級審判への1次審査通過者について説明する。
 - 石山理事（TO）から、TO講習の中でも特に基礎講習の受講について説明する。
 - 酒匂理事（育成）から、別冊資料のほか北信越国民体育大会における反省や今後の課題について説明する。
 - 荒木理事（指導者養成）から、別冊資料のほかライセンス制度の細部を周知する取組の推進について説明する。また、キッズサポーターについての質問がある。
 - 白江理事（社会人）から、今後、北信越社会人OA大会（9/23,24）、県社会人大会（10/1～22）及び北信越社会人大会（12/9,10）を県内で開催することについて説明する。
 - 梁瀬理事（U18）から、U18北信越ブロックリーグの予定とウインターカップ予選について説明する。
 - 長岡理事（U15）から、別冊資料を基に説明する。（U15選手権及び北信越ブロックリーグ）
 - 水口理事（U12）から、別冊資料を基に説明する。（2024年度以降のルール改正案及び秋季リーグ）県内におけるルール改正の実施時期について質問があり、今後、協議していくとの回答がある。
 - 松元理事（車椅子）から、富山市勤労障害者体育センターの代替施設として、県立高志支援学校体育館が計画されている。しかし、コートが狭くゴールがない状況であり、継続要望していくほか、過日開催の天皇杯西日本2次予選結果について説明する。
 - 野尻理事（Bリーグ）から、今シーズンの開幕が間近であり、グラウジーズがプレミアリーグに参戦していくため観戦等への協力について説明がある。
- (5) その他
 - FIBA U16アジア選手権で県出身選手が活躍していることについて報告がある。

本理事会の議案等全ての審議が終了したので、午後8時19分に構常務理事が閉会を宣言し解散する。